



平成24年度弥彦小学校 学校だより No.15 H24.12.10

いきいき弥小っ子

今年度のキーワード「かかわる・かかわり」



校長 齋藤 憲

11月16日、来年度入学する児童の就学時健康診断で、こどものいえ保育園 園長 高橋千恵子様より「家庭教育の大切さ」について講演していただきました。その中で、「子は親の鏡」という話がありましたので今回紹介させていただきます。

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

私も二児の父として、もっと早く講演を聴けば・・・・・・・・・・・・？
夫婦で話し合う機会にできたのに！ しかし、耳が痛いことが多くあります。

清掃弥彦スタイル～清掃用具の使い方



12月4日（火）に全校一斉に清掃用具の使い方や清掃方法の指導を実施しました。清掃の仕方を校内で統一し、「弥彦スタイル」として身に付けるためです。また、**小中連携の取組のひとつ**でもあります。今後、小学校では定着を図っていきます。

※ ご家庭でも年末の大そうじなどで、ほうきやちりとり、ぞうきんをお子さんと一緒に使ってみてください。

あいさつ運動～みんなで育てよう、あいさつの木



11月に取り組んだあいさつ運動では、「みんなで育てよう、あいさつの木」を合い言葉に取組を行い、あいさつ意識の高揚を図りました。あいさつの木などのめあてがあると、子どもたちはそれをきっかけとして、行動が変化することがあります。この取組によって、教室に入るときのあいさつが声が出るようになってきました。様々なきっかけをとおして、子どもたちの行動の習慣化を図っています。

家庭、地域でもあいさつの声かけをお願いします。みんなであいさつの輪を広げていけるよう、ご協力をお願いします。

トピックス

◎わかばフレンズタイム

2学期もわかばフレンズタイム（全校縦割り班活動）を行いました。短い時間でしたが、おにごっこやトランプ、ゲームなどで交流を深めました。



◎地震に備えよう

学校では、緊急地震速報を受信した場合に備え、安全な行動が取れるよう、通報訓練を実施しました。**ご家庭でも、避難場所の確認や待ち合わせ場所の確認など、災害に備える準備はお済みですか？**

◎児童会ボランティア委員会 赤い羽根共同募金

募金総額 ￥11,729

たくさんのご協力
ありがとうございました。

各学年 2学期の学習活動の1コマを紹介します



1年「秋探し」 2年「大根収穫」 3年「観光ガイド」 4年「菊まつり」 5年「食めぐり」 6年「健康教育」

◎弥彦小学校ブログでは、学校生活の様子を随時公開しています。
(ホームページの弥小っ子トピックスから入れます。)